

2025 年度第 2 四半期（中間期）決算について

2025 年 10 月 30 日

東京電力ホールディングス株式会社

当社は、本日、2025 年度第 2 四半期（中間期）[2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日]の連結業績についてとりまとめました。

売上高は、販売電力量の減少等により、前年同期比 2,046 億円減の 3 兆 1,502 億円となりました。

経常損益は、主に燃料費等調整制度の期ずれ影響が好転したことなどにより、前年同期比 314 億円増の 2,821 億円の利益となりました。

また、特別損失に原子力損害賠償費 621 億円や、災害特別損失 9,041 億円を計上したことから、親会社株主に帰属する中間純損益は、7,123 億円の損失となりました。

（単位：億円）

	当第 2 四半期 （中間期） （A）	前年同期 （B）	比 較	
			A－B	A／B （%）
売 上 高	31,502	33,549	△ 2,046	93.9
営 業 損 益	2,170	1,990	180	109.1
経 常 損 益	2,821	2,506	314	112.6
特 別 損 益	△ 9,662	△ 336	△ 9,326	－
親会社株主に帰属する 中 間 純 損 益	△ 7,123	1,895	△ 9,019	－

【セグメント別の経常損益】

2025 年度第 2 四半期（中間期）のセグメント別の経常損益は以下のとおりです。

- 東京電力ホールディングス株式会社の経常損益は、子会社からの受取配当金の増加などにより、前年同期比 34 億円増の 1,423 億円の利益となりました。
- 東京電力フュエル＆パワー株式会社の経常損益は、JERA における燃料費調整制度の期ずれ影響が好転したことなどにより、前年同期比 197 億円増の 727 億円の利益となりました。
- 東京電力パワーグリッド株式会社の経常損益は、需給調整に係る費用が減少したことなどにより、前年同期比 125 億円増の 939 億円の利益となりました。
- 東京電力エナジーパートナー株式会社の経常損益は、燃料費等調整制度の期ずれ影響が好転したことなどにより、前年同期比 282 億円増の 1,078 億円の利益となりました。
- 東京電力リニューアブルパワー株式会社の経常損益は、修繕費が減少したことなどにより、前年同期比 29 億円増の 433 億円の利益となりました。

(単位：億円)

	当第２四半期 (中間期) (A)	前年同期 (B)	比 較	
			A－B	A／B (%)
経 常 損 益	2,821	2,506	314	112.6
東京電力ホールディングス	1,423	1,388	34	102.5
東京電力フュエル&パワー	727	529	197	137.2
東京電力パワーグリッド	939	813	125	115.5
東京電力エナジーパートナー	1,078	796	282	135.5
東京電力リニューアブルパワー	433	403	29	107.4

【2025 年度業績予想】

2025 年度の業績予想については、柏崎刈羽原子力発電所の再稼働時期を見通せないことから、現時点で未定としております。今後、お示しできる状況となった段階で、お知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
広報室 経営報道グループ 03-6373-1111（代表）

2025年度第2四半期(中間期)決算概要

2025年10月30日

東京電力ホールディングス株式会社

※ 本資料に記載の数値は、端数処理の関係で合計等が一致しない場合がある

1. 連結決算の概要

【2025年度第2四半期(中間期)決算のポイント】

- **売上高**は、販売電力量が減少したことなどにより**減収**
- **経常損益**は、主に燃料費等調整制度の期ずれ影響が好転したことなどにより**増益**
- **中間純損益**は、災害特別損失の計上などにより**減益**

(単位: 億円)

	2025年4-9月	2024年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
売上高	31,502	33,549	△ 2,046	93.9
営業損益	2,170	1,990	+ 180	109.1
経常損益	2,821	2,506	+ 314	112.6
特別損益	△ 9,662	△ 336	△ 9,326	—
親会社株主に帰属する 中間純損益	△ 7,123	1,895	△ 9,019	—

【2025年度業績予想】

- **未定**

(参考) 収支諸元表

3

販売電力量

(単位: 億kWh)

	2025年4-9月	2024年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
総販売電力量	1,083	1,163	△ 80	93.1
小売販売電力量※1	873	951	△ 78	91.8
卸販売電力量※2	210	212	△ 2	99.2

※1 EP連結(EP・PinT)とPG(最終保障供給・島嶼)の合計

※2 EPとPG(地帯間含む)とRP連結(RP・東京発電)の合計(間接オークション除き)

エリア需要

(単位: 億kWh)

	2025年4-9月	2024年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
エリア需要	1,357	1,348	+ 9	100.7

為替/CIF

	2025年4-9月	2024年4-9月	増減
為替レート(インターバンク)	146.0 円/ドル	152.8 円/ドル	△ 6.8 円/ドル
原油価格(全日本CIF)	73.7 ドル/バーレル ^{※3}	86.7 ドル/バーレル	△ 13.0 ドル/バーレル

※3 2025年度の原油価格は2025年10月22日公表の速報値

TEPCO

2. セグメント別の概要

(単位: 億円)

	2025年4-9月	2024年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
売 上 高	31,502	33,549	△ 2,046	93.9
東京電力ホールディングス (HD)	3,351	3,484	△ 132	96.2
東京電力燃料&パワー (FP)	18	18	△ 0	97.8
東京電力パワーグリッド (PG)	11,483	11,684	△ 201	98.3
東京電力エナジーパートナー (EP)	25,332	27,494	△ 2,162	92.1
東京電力リニューアブルパワー (RP)	1,136	1,163	△ 27	97.6
調 整 額	△ 9,818	△ 10,296	+ 477	—
経 常 損 益	2,821	2,506	+ 314	112.6
期ずれ影響	500	△ 310	+ 810	—
期ずれ影響除き	2,321	2,816	△ 495	82.4
東京電力ホールディングス (HD)	1,423	1,388	+ 34	102.5
東京電力燃料&パワー (FP)	727	529	+ 197	137.2
期ずれ影響	330	80	+ 250	412.5
期ずれ影響除き	397	449	△ 52	88.3
東京電力パワーグリッド (PG)	939	813	+ 125	115.5
東京電力エナジーパートナー (EP)	1,078	796	+ 282	135.5
期ずれ影響	170	△ 390	+ 560	—
期ずれ影響除き	908	1,186	△ 277	76.6
東京電力リニューアブルパワー (RP)	433	403	+ 29	107.4
調 整 額	△ 1,780	△ 1,424	△ 355	—

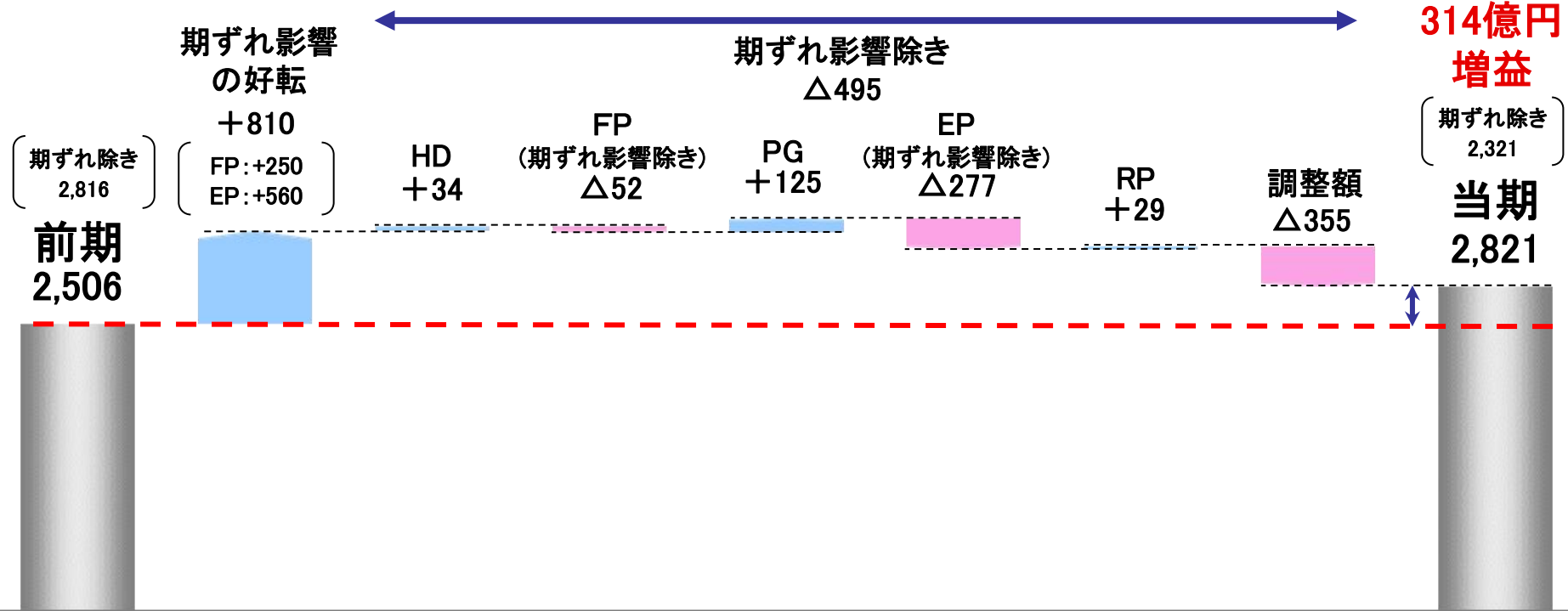
3. セグメント別のポイント

5

- HD: 受取配当金の増加などにより**増益**
- FP: JERAにおける期ずれ影響の好転などにより**増益**
- PG: 需給調整に係る費用の減少などにより**増益**
- EP: 期ずれ影響の好転などにより**増益**
- RP: 修繕費の減などにより**増益**

(参考) **経常損益** 期ずれ影響・期ずれ影響除き

(単位: 億円)



4. 連結特別損益

(単位: 億円)

	2025年4-9月	2024年4-9月	比 較
特別利益	—	—	—
特別損失	9,662	336	+ 9,326
災害特別損失	※1 9,041	—	+ 9,041
原子力損害賠償費	※2 621	336	+ 284
特別損益	△ 9,662	△ 336	△ 9,326

※1 東北地方太平洋沖地震により被災した資産の復旧等に要する見積り増

2025年7月23日に開催された原子力損害賠償・廃炉等支援機構の燃料デブリ取り出し工法評価小委員会において、燃料デブリ取り出しに係る準備作業のあり方が示されたことなどを踏まえた、新たに見込まれる取り出し準備の作業費用等

※2 出荷制限指示等による損害、風評被害および間接損害等その他に係る見積額の算定期間延長による増加等

5. 連結財政状態

7

- 総資産残高は、流動資産の減少などにより 2,431億円減少
- 負債残高は、災害損失引当金の増加などにより 5,225億円増加
- 純資産残高は、親会社株主に帰属する中間純損失の計上などにより 7,656億円減少
- 自己資本比率は、4.8ポイント悪化

2025年3月末 BS

資産 14兆9,869億円	負債 11兆2,008億円
自己資本比率 25.1%	純資産 3兆7,861億円

負債の増
+5,225億円

・災害損失引当金	+9,032億円
・未払費用	△1,060億円
・未払金	△943億円
・買掛金	△801億円
・有利子負債	△546億円

純資産の減
△7,656億円

・その他の包括利益累計額	△538億円
・親会社株主に帰属する 中間純損失	△7,123億円

4.8ポイント悪化

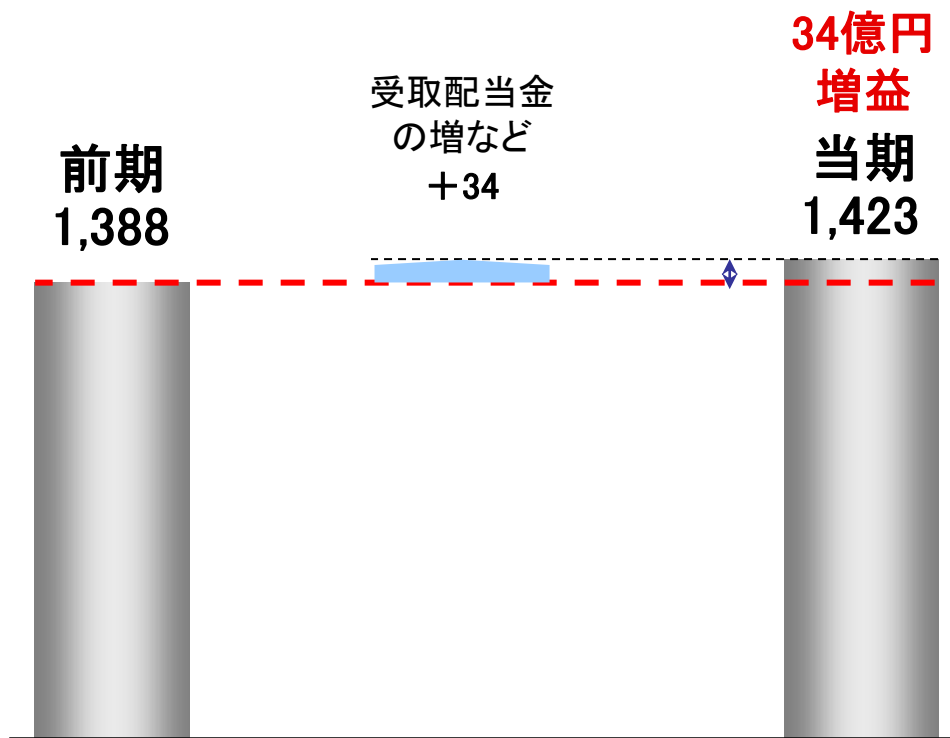
2025年9月末 BS

資産 14兆7,438億円	負債 11兆7,233億円
資産の減 △2,431億円	純資産 3兆205億円
・流動資産 △3,749億円	
・固定資産仮勘定 +748億円	
自己資本比率 20.3%	

TEPCO

経常損益

(単位: 億円)



収支構造

収益は、配当収入や廃炉等負担金収益、経営サポート料や原子力の卸電力販売など。費用は、主に原子力発電設備の修繕費や減価償却費、原子力損害賠償・廃炉等支援機構への一般負担金、特別負担金など。

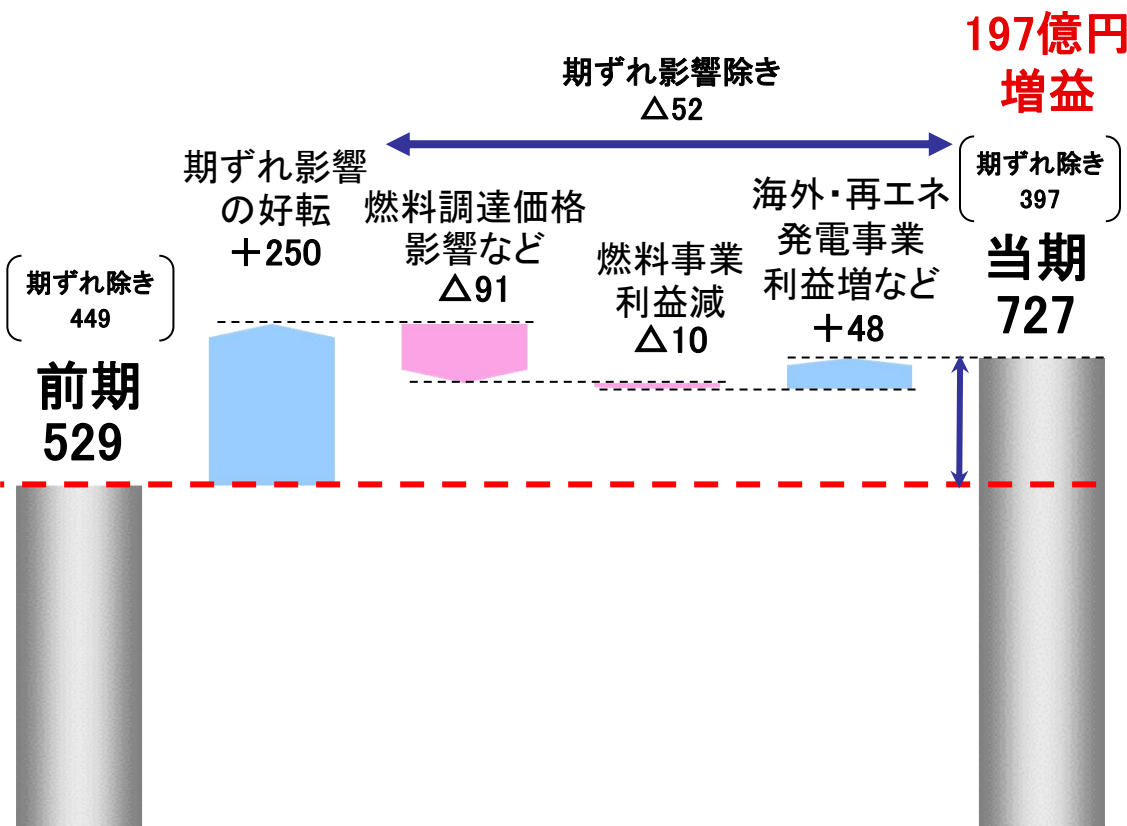
経常損益

(単位: 億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	1,629	1,516	+ 113
4-9月	1,423	1,388	+ 34
4-12月		1,312	
4-3月		△ 507	

経常損益

(単位: 億円)



収支構造

主な損益は、JERAの需給収支などによる持分法投資損益。

期ずれ影響(JERA持分影響)

(単位: 億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	+ 220	+ 100	+ 120
4-9月	+ 330	+ 80	+ 250
4-12月		+ 160	
4-3月		+ 200	

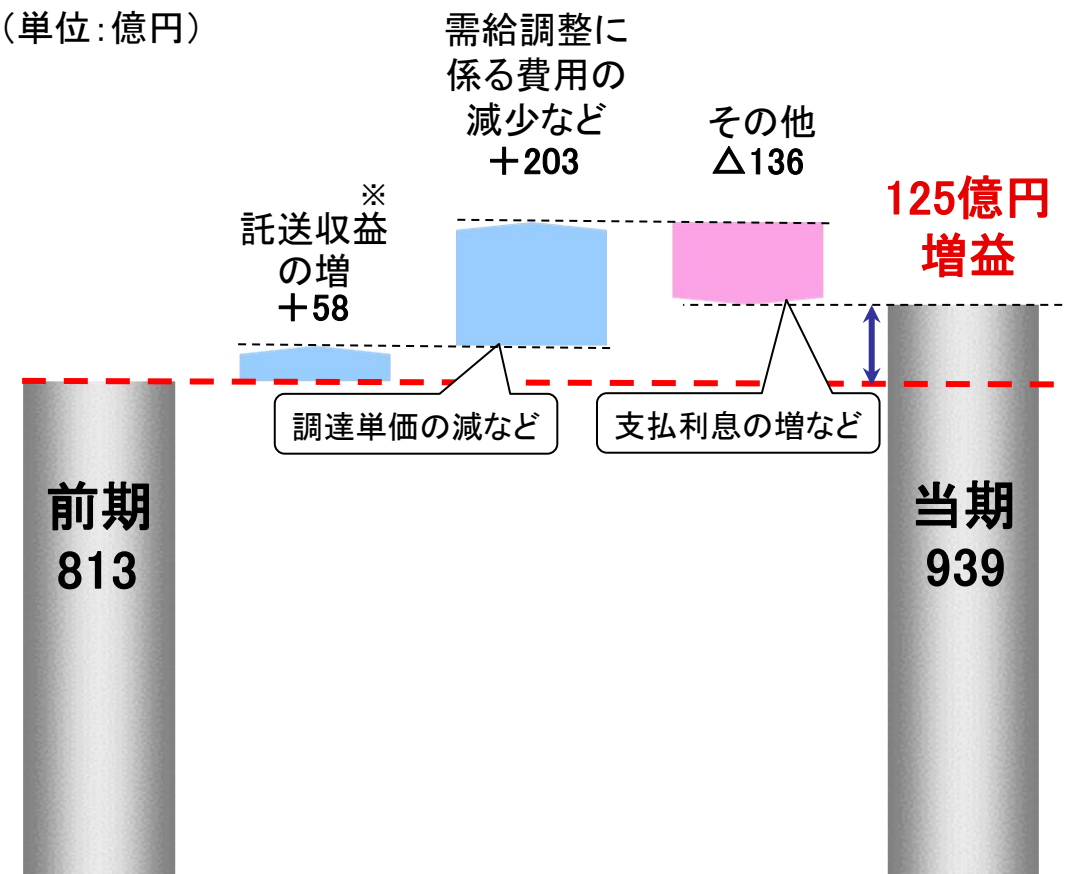
経常損益

(単位: 億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	394	387	+ 6
4-9月	727	529	+ 197
4-12月		507	
4-3月		577	

経常損益

(単位:億円)



※ 託送収益はインバランス収益の影響を除いている

収支構造

売上は、主に託送収益で、エリア需要によって変動。費用は、主に送配電設備の修繕費や減価償却費など。

エリア需要

(単位:億kWh)

	2025年度	2024年度	増減
4-9月	1,357	1,348	+ 9

経常損益

(単位:億円)

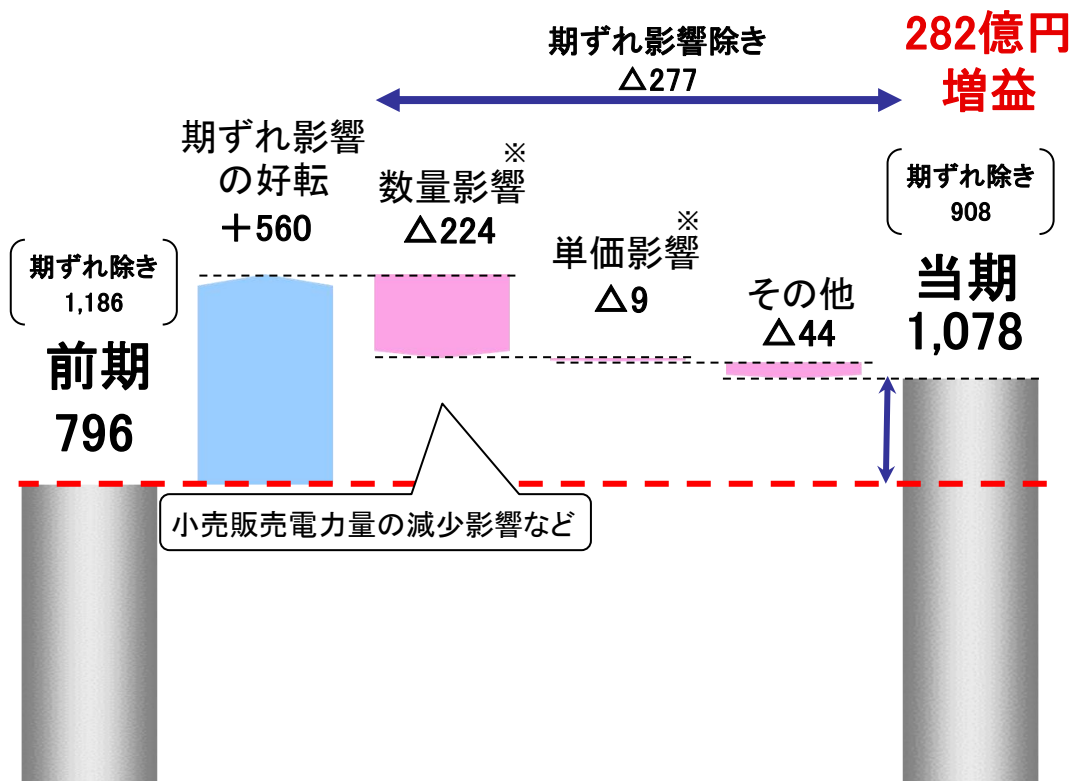
	2025年度	2024年度	増減
4-6月	224	117	+ 107
4-9月	939	813	+ 125
4-12月		1,042	
4-3月		549	

(参考) EP前年同期比較

11

経常損益

(単位:億円)



※ 販売影響と調達影響の差引を示している

収支構造

売上は、主に電気料収入で、販売電力量によって変動。
費用は、主に購入電力料や接続供給託送料など。

小売販売電力量(EP連結) (単位:億kWh)

	2025年4-9月	2024年4-9月	増減
電灯	278	281	$\Delta 3$
電力	592	665	$\Delta 73$
合計	870	946	$\Delta 76$

競争要因 $\Delta 76$ 、気温影響 $+5$ 、その他 $\Delta 6$

期ずれ影響 (単位:億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	$+ 180$	$\Delta 10$	$+ 190$
4-9月	$+ 170$	$\Delta 390$	$+ 560$
4-12月		$\Delta 280$	
4-3月		$\Delta 180$	

ガス件数(EP単体)

2025年9月末	2025年3月末
約149万件	約148万件

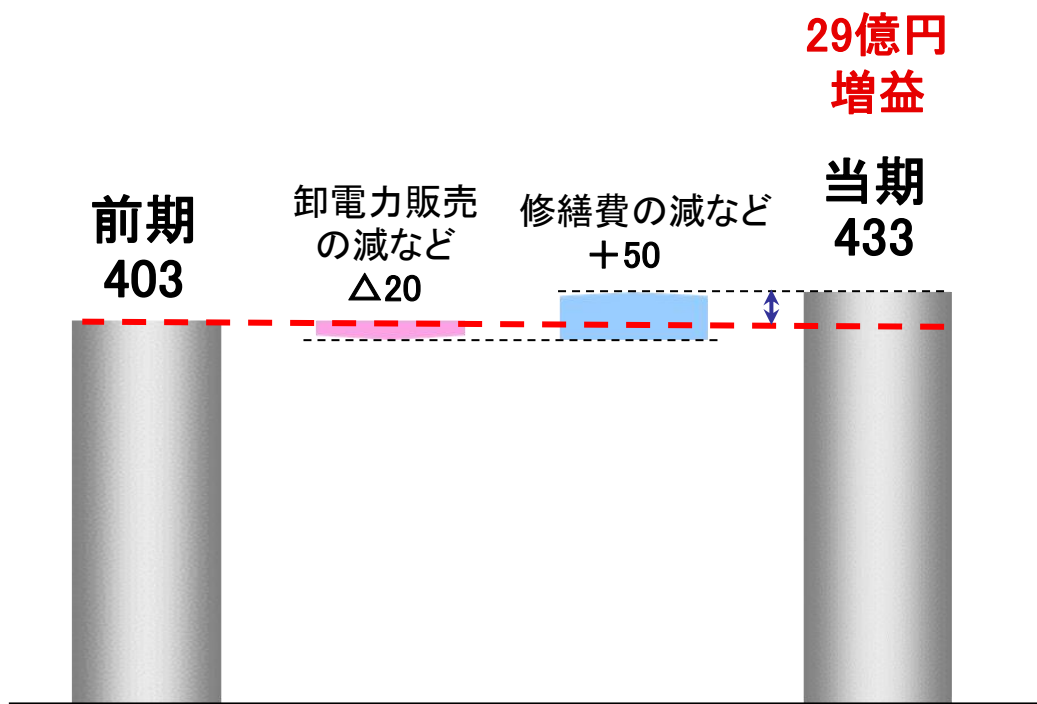
経常損益 (単位:億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	306	214	$+ 91$
4-9月	1,078	796	$+ 282$
4-12月		1,546	
4-3月		2,879	

TEPCO

経常損益

(単位:億円)



収支構造

売上は、主に水力・新エネルギーの卸電力販売。費用は、主に減価償却費や修繕費。

出水率

(単位: %)

	2025年度	2024年度	増減
4-9月	96.8	98.8	$\Delta 2.0$

経常損益

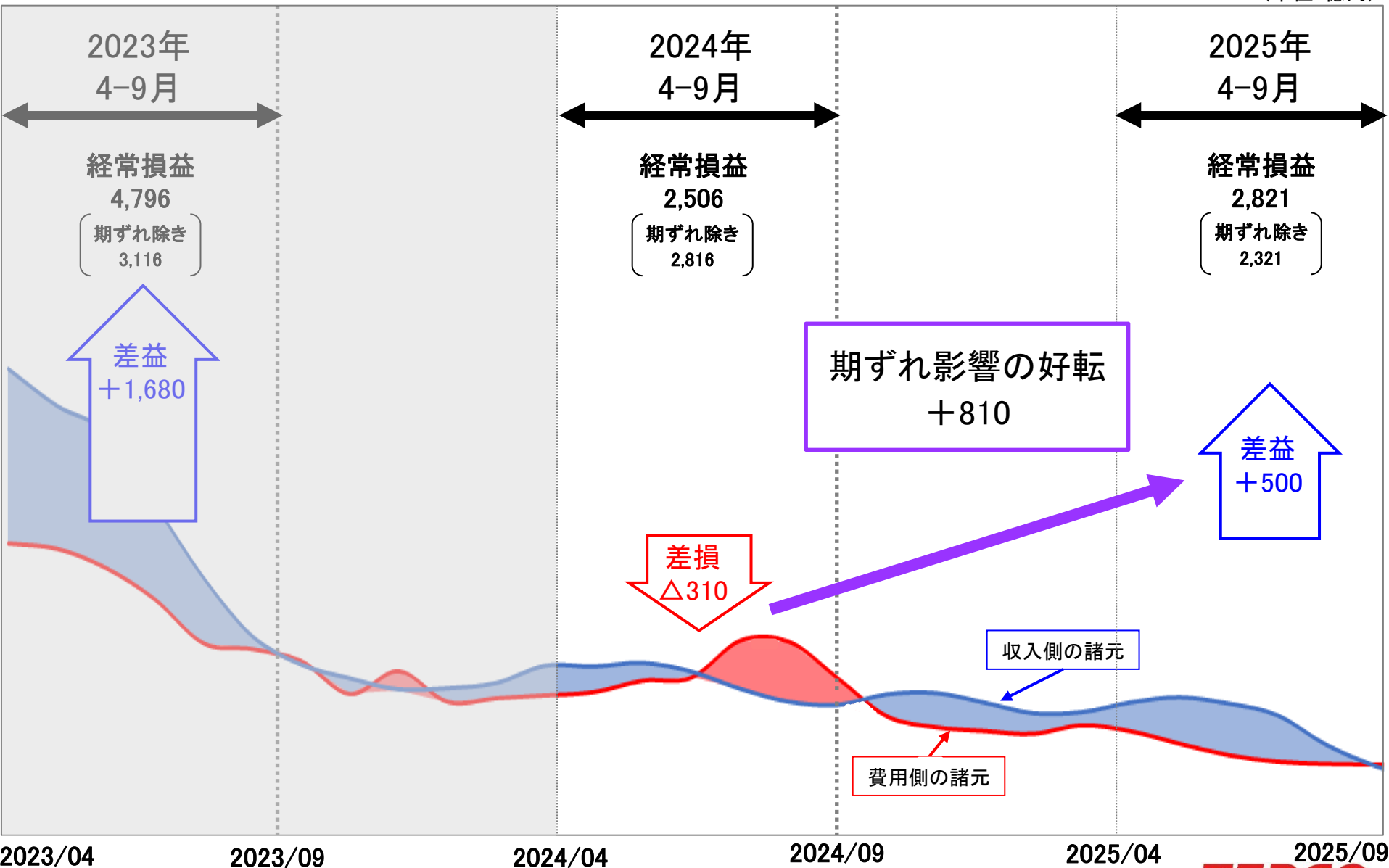
(単位:億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	235	201	+ 34
4-9月	433	403	+ 29
4-12月		515	
4-3月		536	

(参考) 期ずれ影響のイメージ

13

(単位: 億円)

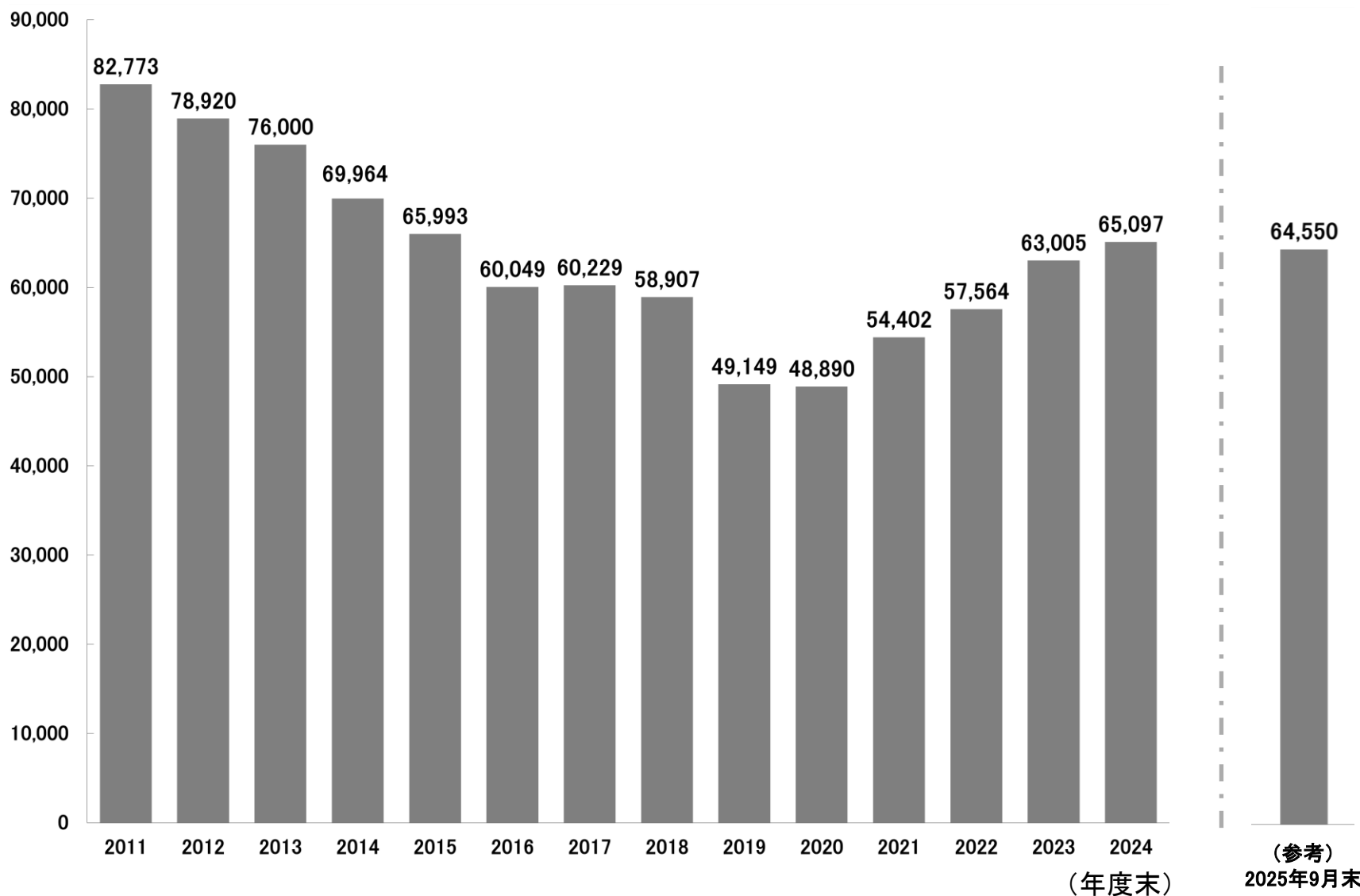


TEPCO

(参考) 有利子負債残高推移

14

(億円)



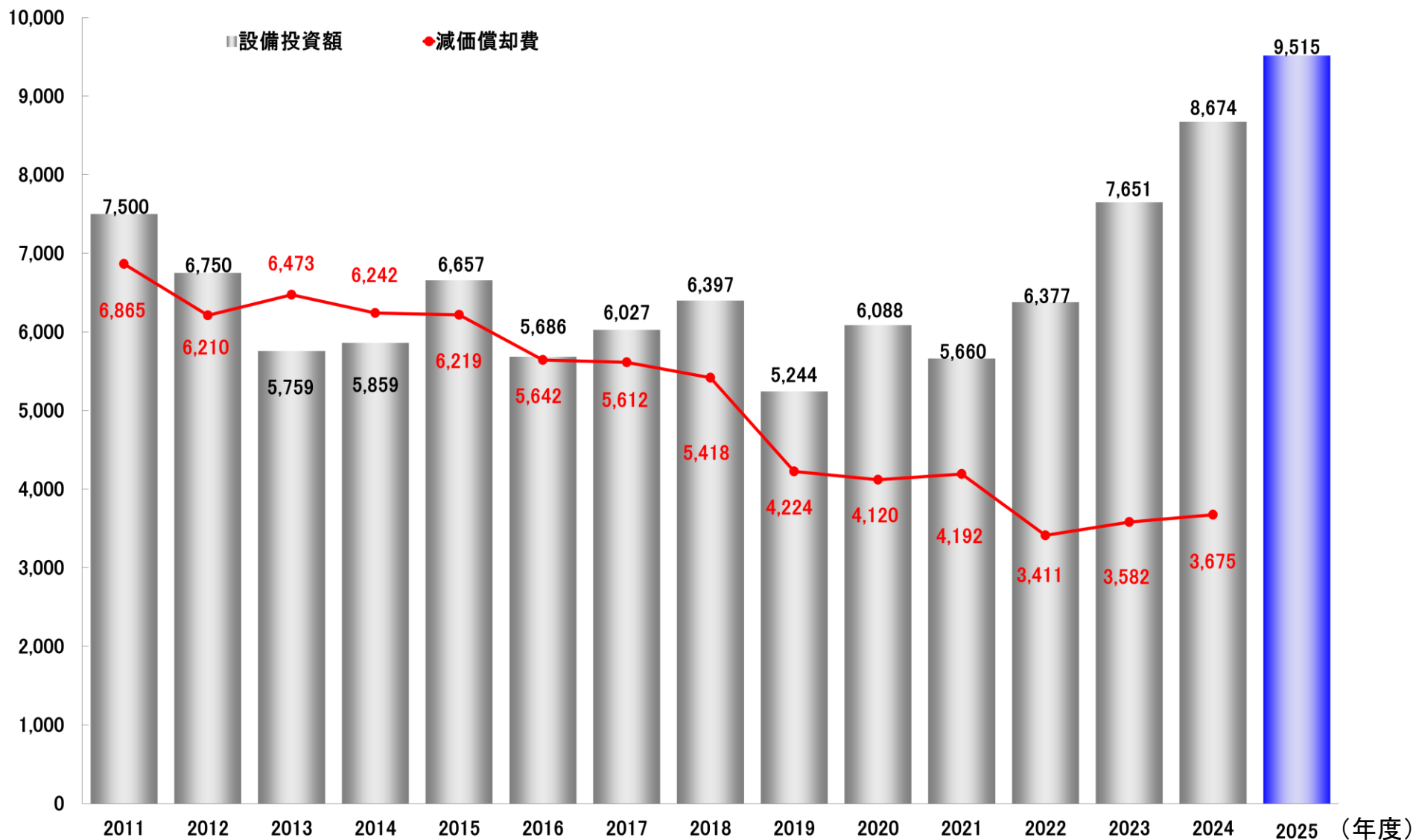
※2015年度までは旧東京電力単体、2016年度以降は連結の実績

TEPCO

(参考) 設備投資額、減価償却費推移

15

(億円)

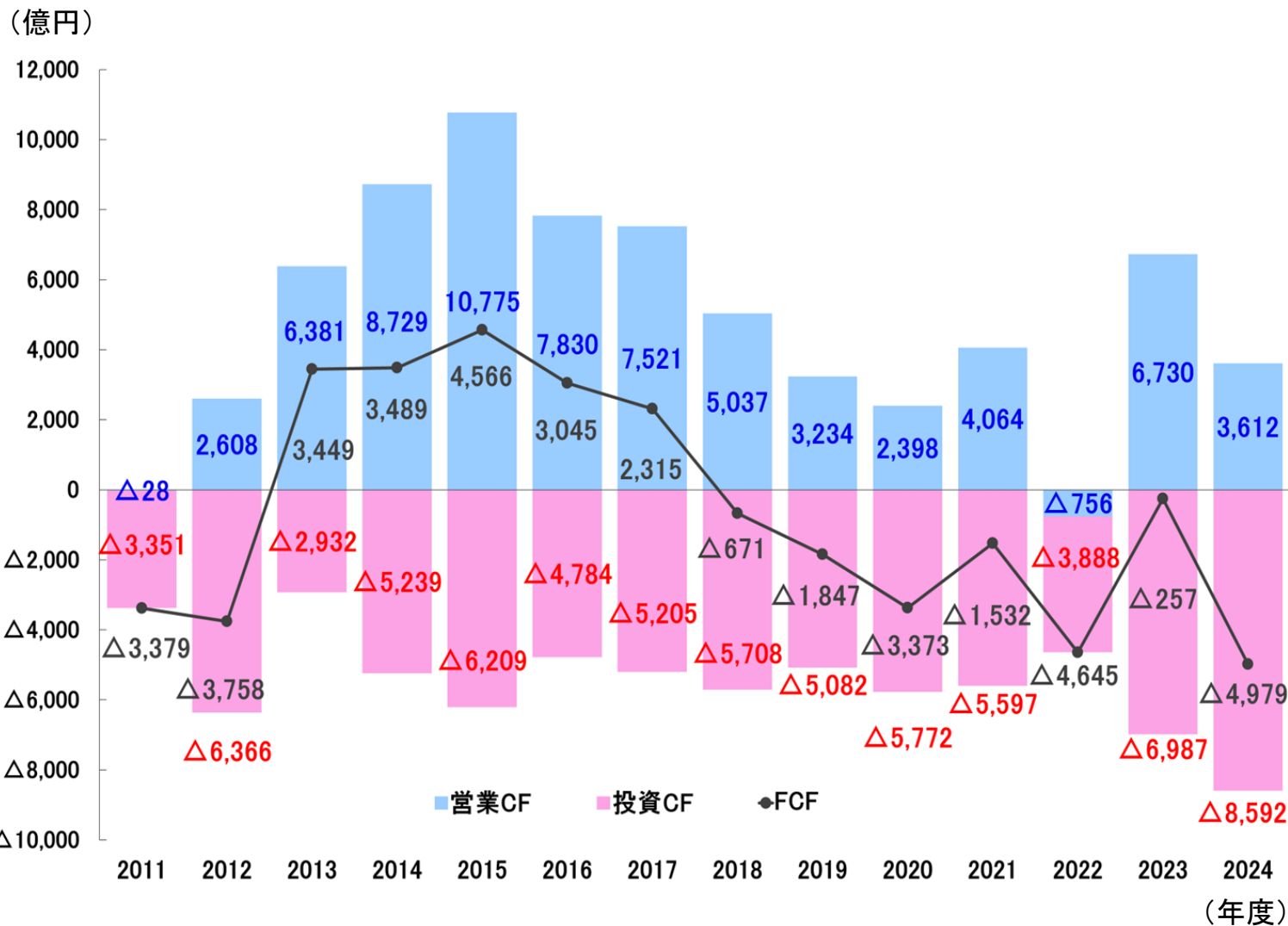


※東京電力ホールディングス2024年度有価証券報告書「3 【設備の新設、除却等の計画】」より記載

【計画値】※

TEPCO

➤ 2025年4-9月におけるFCFは2,458億円のマイナス



FCF Δ 2,458

(参考)
2025年
4-9月